2024年10月15日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　理　経
代表者名　代表取締役社長　猪 坂　哲
（コード番号 8226 東証スタンダード市場）
問合せ先　取締役経理部長　長谷川　章詞
（ TEL. 03 － 3345 － 2153 ）

2025年３月期 第２四半期（中間期）の業績予想値の修正に関するお知らせ

2024年５月13日に公表いたしました2025年３月期 第２四半期(中間期)(2024年４月１日～2024年９月30日)の業績予想値を下記のように修正しましたのでお知らせします。

記

１．2025年３月期　第２四半期（中間期）の連結業績予想値の修正
（2024年４月１日～2024年９月30日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A） (2024年５月13日発表)	7,000	△90	△90	△150	△9円92銭
今回修正予想（B）	9,500	390	370	140	9円26銭
増減額（Ｂ－Ａ）	2,500	480	460	290	
増 減 率 （ ％ ）	35.7	－	－	－	
（ご参考） 前期第２四半期実績 (2024年３月期第２四半期)	4,961	△23	△32	△74	△4円93銭

２．修正の理由

連結の予想値は増加しました。主として連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて、案件の早期納入などにより、売上高、利益とも増加する予定です。

セグメント別では、システムソリューションにおきましては、中央省庁案件、文教案件の新規売上、保守の案件とも、計画通りに推移しております。
ネットワークソリューションにおきましては、映像配信システム案件の下期からの前倒し売上、及び、無線システム、保守作業の案件が増加したため、売上高、利益とも増加いたしました。
また、電子部品及び機器におきましては、前述の株式会社エアロパートナーズにおいて、案件の早期納入、及び、円安による契約金額の増加などにより、売上高、利益ともに増加いたしました。

これらの要因により、連結売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、2024年５月13日に発表いたしました業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、2025年３月期通期の連結業績予想については、現在精査中であり、変更の必要性が生じた場合には別途開示いたします。

以　上